



# 周年事業を成功に導く ノウハウが当社にはあります。

将来へ向けて、安定した知的資産づくりのために今すべきこと。  
当社は企画・制作のプロとして、新たな歴史へのスタートのために  
様々なご提案をいたします。

社史



周年イベント



ノベルティ



記念誌



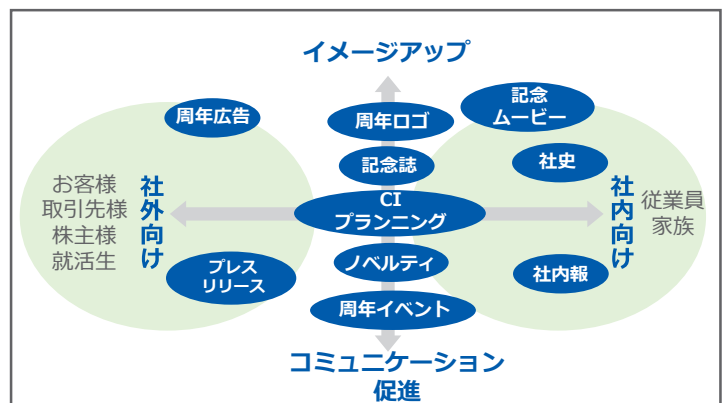
記念ムービー

## 提案 1

なぜ周年事業を行う必要があるのですか？

**次世代に『経営の軌跡』を残すのは企業としての責務です。**

20年、30年と続く企業は、なぜ長年  
存続し、成長できるのか。それは、  
お客様や社員を始めとするステークホル  
ダーに必要とされ続けた結果です。  
その歴史はまさに『経営の軌跡』とも  
いえ、すべてのステークホルダーに対  
し「残し」「伝える」ことで改めて自  
社の存在感・価値を示し、未来へと飛  
躍するアプローチを生み出すことが可  
能となります。だからこそ、周年事業  
は企業のブランディング構築にとつて  
も絶好のタイミングなのです。



提案  
2

社史・記念誌、その違いをご存知でしょうか？


『目的』によって作り分けましょう。

課題を解決してきた「歴史」を記録したい！

**【資料性の高い】社史**

歴史や取り組みを克明に記していくことを最大の目的としているため、資料類も細かく網羅されたものになります。

主なターゲット  
従業員、その家族、  
グループ会社




社外の方にもアピールしたい！

**【自由な企画構成】記念誌**

歴史をまとめるだけでなく、お取引先様やお客様にもアピールできます。社内だけでなくクライアントなどの取材記事も掲載可能です。

主なターゲット  
従業員、お客様、取引先など  
すべてのステークホルダー



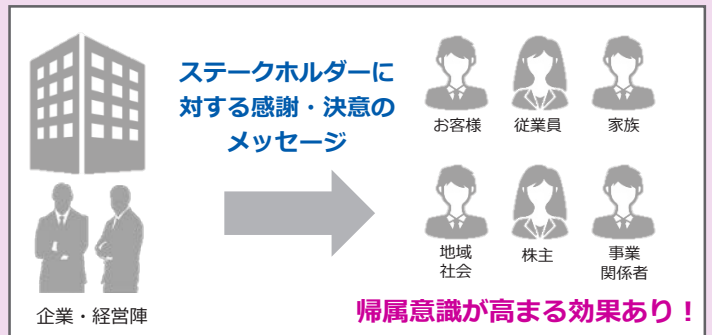
多種多様な記念誌や社史の実績がありますので、ご要望がございましたら遠慮なくご相談ください。

提案  
3

周年事業の価値を最大限に高めるために

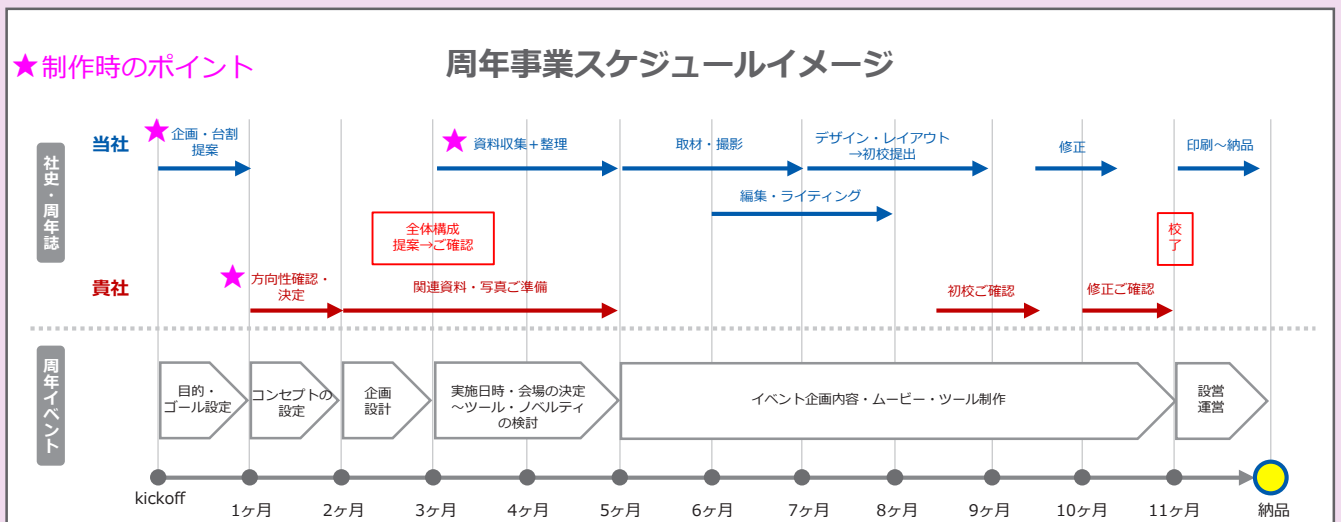
周年イベントによる顧客ロイヤリティアップ。

周年イベントは、これまでの「感謝」と、これからの未来にむけた「決意」を伝える大切な機会です。周年イベントが過去を振り返るだけの「お祭り騒ぎ」に終わらないためにも、「未来に向けて自社が継続的に発展するためのイベント」として自社を再定義しながら、すべてのステークホルダーを改めて自社のファンにする契機を創出します。



★制作時のポイント

周年事業スケジュールイメージ



様々なツールの組み合わせで、記憶に残る周年事業をプランニングいたします。

お気軽にお問合せください



x-fols-promotion@fujielectric.com



【外線】大崎：03-5435-7347

東工：042-586-1919

【内線】大崎：7000-4783・4763

東工：7120-4029



FOLS提供サービス紹介サイト(企業向)